

為替変動の影響に関する調査

(平成 25 年 2 月調査)

《 概要 》

海外との取引関係の有無や、為替変動による影響、取引先の海外展開の状況などについて、調査を実施した。

- 海外と何らかの取引関係があるかどうかを尋ねたところ、「取引関係がある」とした企業は29.7%であった。約7割の企業は、海外との「取引関係がない」と回答した。
- 海外と何らかの「取引関係がある」とした企業に、どのような内容かを尋ねたところ、第1位は「輸入」で60.9%、次いで「輸出（商社経由を含む）」が32.7%、「顧客が輸出」が25.7%となった。
- 為替変動により最も収益が悪化するのとはどのような場合か尋ねたところ、製造業では「より円高に振れる時」、卸売業と小売業では「より円安に振れる時」が最も高くなり、業種により傾向が異なった。
- 海外と何らかの「取引関係がある」とした企業に、為替変動の影響を受ける通貨を尋ねたところ、第1位は「米ドル」で78.8%となった。次いで「ユーロ」が23.8%、「中国元」が20.3%、「韓国ウォン」が9.4%となったが、いずれも「米ドル」との差は大きい。
- 取引先（顧客や仕入先）の海外展開や生産移転の状況について尋ねたところ、【昨年】の状況については、「より進んだ」とした割合が21.1%で、「あまり進まなかった」とした14.9%を上回った。【今年】の見通しについては、「より進む」とした割合が18.1%で、「あまり進まない」とした12.3%を上回った。

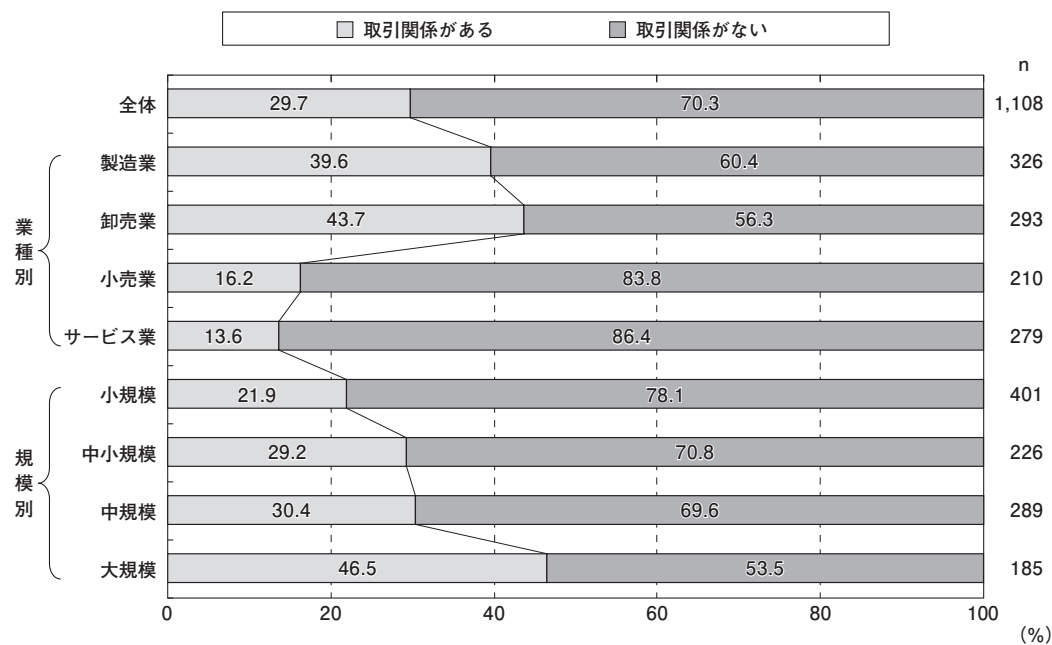
1. 海外との取引関係の有無

海外と何らかの取引関係があるかどうかを尋ねたところ、「取引関係がある」とした企業は29.7%であった。約7割の企業は、海外との「取引関係がない」と回答した。

業種別にみると、「取引関係がある」とした割合は、卸売業が43.7%と最も高く、次いで製造業が39.6%となった。一方、小売業（16.2%）とサービス業（13.6%）はいずれも2割以下にとどまっており、業種特性を反映し、業種間の差が大きくなった。

規模別にみると、規模が大きくなるほど「取引関係がある」とした割合が高くなり、大規模（46.5%）と小規模（21.9%）では、2倍以上の差となった。大規模では、「取引関係がある」とした割合が約半数に達している。

図表1 海外との取引関係の有無



(注) 無回答を除く。規模別は、規模不明を除く。

2. 海外との取引関係の内容

海外と何らかの「取引関係がある」とした企業に、どのような内容かを尋ねたところ、第1位は「輸入」で60.9%、次いで「輸出（商社経由を含む。以下同じ）」が32.7%、「顧客が輸出」が25.7%となった。「現地拠点」（8.6%）や「業務提携」（5.5%）の割合は、1割を下回った。

業種別にみると、全業種で第1位は「輸入」となったが、特に卸売業と小売業では、それぞれ71.1%と85.3%と、他の業種に比べても非常に高い割合となった。製造業では、「輸出」（44.1%）や「顧客が輸出」（34.6%）の割合が他の業種に比べて高く、サービス業では、「業務提携」（15.8%）の割合が他の業種よりも高くなった。

規模別にみても、全規模で第1位は「輸入」となった。大規模では「輸入」（70.6%）が7割を超えたほか、「輸出」（45.9%）や「現地拠点」（20.0%）の割合も他の規模に比べて高く、海外取引の内容が多岐にわたっている。

図表2 海外との取引関係の内容

(複数回答：%)

区分	順位	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	第6位	n
全体		輸入 60.9	輸出 32.7	顧客が輸出 25.7	現地拠点 8.6	その他 5.8	業務提携 5.5	327
業種別	製造業	輸入 51.2	輸出 44.1	顧客が輸出 34.6	現地拠点 13.4	業務提携 6.3	その他 3.9	127
	卸売業	輸入 71.1	輸出 29.7	顧客が輸出 21.9	現地拠点 4.7	業務提携/その他 2.3		128
	小売業	輸入 85.3	輸出 17.6	顧客が輸出 11.8	その他 8.8	現地拠点/業務提携 2.9		34
	サービス業	輸入	顧客が輸出	輸出	その他	業務提携	現地拠点	38
		36.8	21.1	18.4	21.1	15.8	10.5	
規模別	小規模	輸入 54.5	顧客が輸出 23.9	輸出 22.7	業務提携/その他 8.0		現地拠点 2.3	88
	中小規模	輸入	顧客が輸出	輸出	現地拠点/その他		業務提携	66
		54.5	30.3	27.3	4.5		3.0	
	中規模	輸入 63.2	輸出 34.5	顧客が輸出 26.4	現地拠点 6.9	その他 4.6	業務提携 3.4	87
	大規模	輸入 70.6	輸出 45.9	顧客が輸出 23.5	現地拠点 20.0	業務提携 7.1	その他 4.7	85

(注) 「輸出」は商社経由を含む。 海外と何らかの「取引関係がある」とした企業について集計。無回答を除く。規模別は、規模不明を除く。

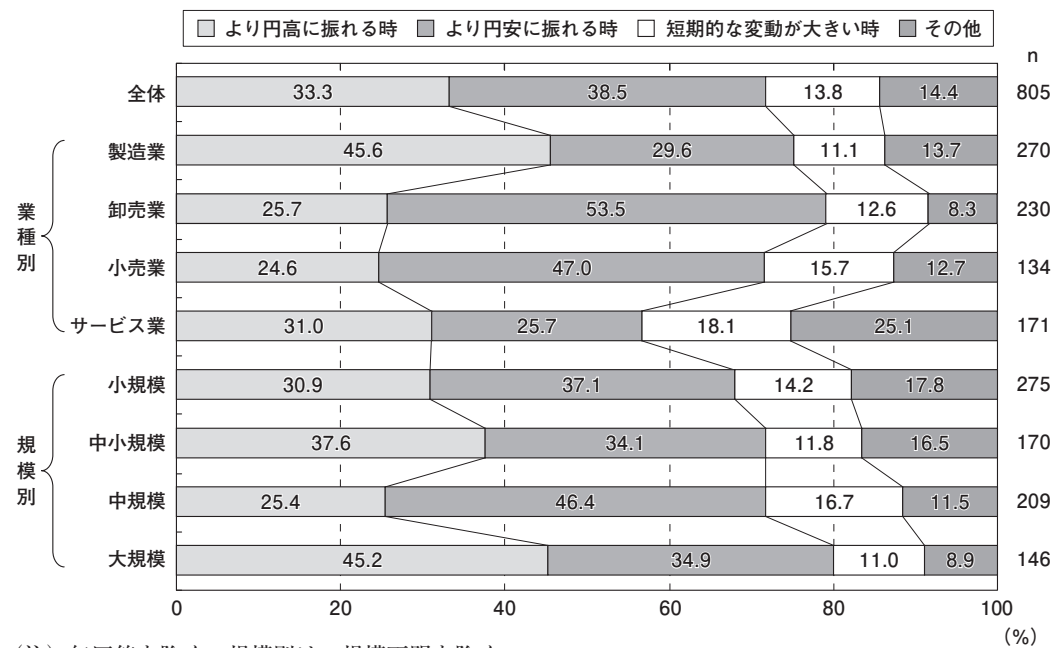
3. 為替変動による収益悪化の影響

為替変動により最も収益が悪化するのとはどのような場合か尋ねたところ、「より円安に振れる時」（以下「円安」）が38.5%と最も高く、次いで「より円高に振れる時」（以下「円高」）が33.3%となった。

業種別にみると、製造業では「円高」の割合が45.6%と最も高かった。一方、輸入取引が多い卸売業と小売業では（図表2参照）、「円安」の割合がそれぞれ53.5%、47.0%と高く、「円高」の割合を大きく上回った。サービス業では「円高」（31.0%）が「円安」（25.7%）をやや上回ったが、海外との取引関係がない企業を中心に、「その他」（25.1%）で「影響はない」とした企業も多かった。

規模別にみると、小規模と中小規模では、「円高」と「円安」の割合に大きな差はなかった。一方、中規模では「円安」（46.4%）の割合が高く、大規模では「円高」（45.2%）の割合が高くなった。

図表3 為替変動による収益悪化の影響



(注) 無回答を除く。規模別は、規模不明を除く。

4. 為替変動の影響を受ける通貨

海外と何らかの「取引関係がある」とした企業に、為替変動の影響を受ける通貨を尋ねたところ、第1位は「米ドル」で78.8%となった。次いで「ユーロ」が23.8%、「中国元」が20.3%、「韓国ウォン」が9.4%となったが、いずれも「米ドル」との差は大きい。

業種別にみると、全業種で「米ドル」の割合が第1位となった。卸売業で「中国元」が他の業種よりも約10ポイント低かったほか、サービス業で、「ユーロ」の割合が他の業種よりもやや高くなったが、全体的に業種間の差は小さい。

規模別にみても、全規模で「米ドル」の割合が第1位となった。大規模では、「米ドル」の割合が他の規模に比べてやや低く、「ユーロ」や「中国元」などの割合が他の規模に比べてやや高くなった。

図表4 為替変動の影響を受ける通貨

(複数回答：%)

区分	順位	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	第6位	n
業種別	全体	米ドル 78.8	ユーロ 23.8	中国元 20.3	韓国ウォン 9.4	その他の通貨 6.6	特になし 5.0	320
	製造業	米ドル 76.8	中国元 24.0	ユーロ 21.6	韓国ウォン 10.4	その他の通貨 8.0	特になし 8.0	125
	卸売業	米ドル 81.1	ユーロ 24.4	中国元 14.2	韓国ウォン 7.9	その他の通貨 6.3	特になし 3.9	127
	小売業	米ドル 78.1	ユーロ/中国元 25.0		韓国ウォン 9.4	その他の通貨 6.3	特になし 0.0	32
	サービス業	米ドル 77.8	ユーロ 27.8	中国元 25.0	韓国ウォン 11.1	その他の通貨/特になし 2.8		36
規模別	小規模	米ドル 80.0	中国元 21.2	ユーロ 20.0	韓国ウォン 7.1	その他の通貨/特になし 4.7		85
	中小規模	米ドル 78.5	ユーロ 23.1	中国元/韓国ウォン/特になし 9.2			その他の通貨 4.6	65
	中規模	米ドル 80.0	ユーロ 25.9	中国元 23.5	韓国ウォン 15.3	その他の通貨 7.1	特になし 2.4	85
	大規模	米ドル 76.2	ユーロ 26.2	中国元 25.0	その他の通貨 9.5	韓国ウォン 6.0	特になし 4.8	84

(注) 海外と何らかの「取引関係がある」とした企業について集計。無回答を除く。
規模別は、規模不明を除く。

5. 取引先の海外展開・生産移転の状況

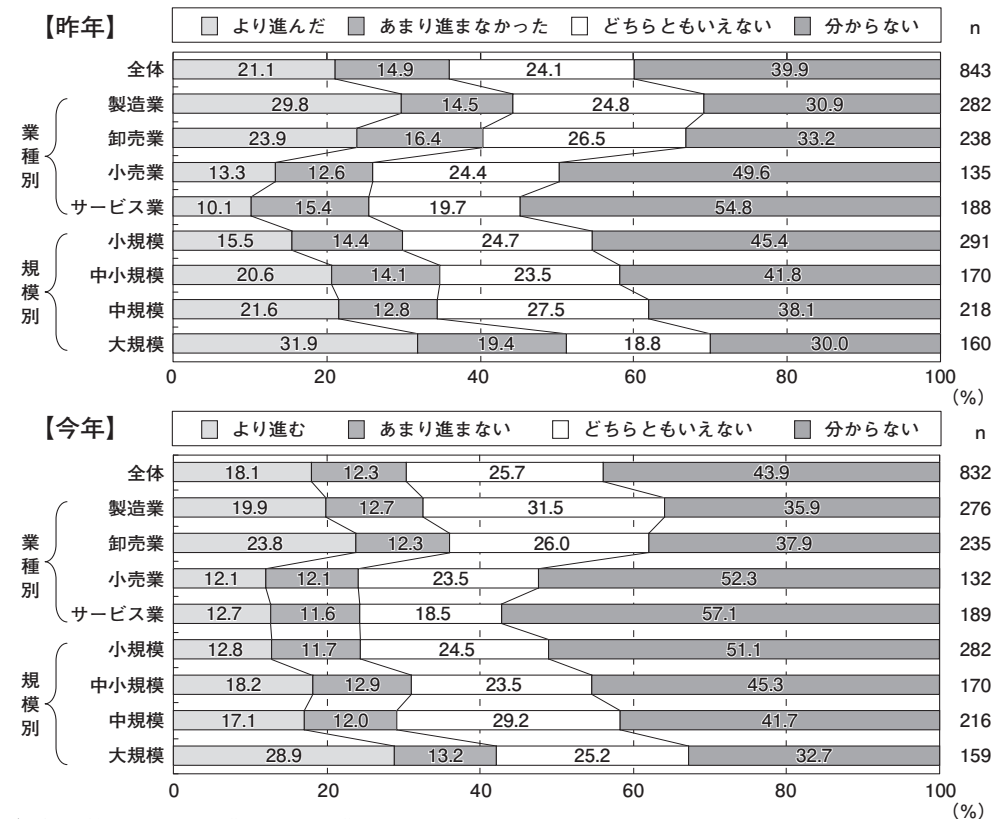
取引先（顧客や仕入先）の海外展開や生産移転の状況について尋ねたところ、【昨年】の状況については、「より進んだ」とした割合が21.1%で、「あまり進まなかった」とした14.9%を上回った。「どちらともいえない」(24.1%)、「分からない」(39.9%)とした割合も高かった。

業種別にみると、製造業では「より進んだ」とした割合が約3割と高く、「あまり進まなかった」とした割合の2倍以上となった。規模別では、規模が大きくなるほど「より進んだ」とする割合が高くなり、大規模では3割を超えた。

取引先の海外展開等の【今年】の見通しについては、「より進む」とした割合が18.1%で、「あまり進まない」とした12.3%を上回った。

【昨年】の状況を「より進んだ」と回答した企業の約7割は、取引先の海外展開が、【今年】についても「より進む」と回答した

図表5 取引先の海外展開・生産移転の状況



(注) 無回答を除く。規模別は、規模不明を除く。